

「治山の森」活用促進事業（赤レンガチャレンジ事業）

伊達市

「治山の森」ワークショップ

場 所 伊達市立有珠小学校 集会室

日 時 平成27年9月10日 10時40分～12時15分

参加者 伊達市立有珠小学校5～6年生（児童20名、校長先生、教頭先生ほか担任の先生）

内 容 有珠山について学ぼう（パネル説明）、森林体験活動（木工体験）

開催状況

身近な森林や自然環境に対する意識の向上と、自然災害への備えや治山事業の必要性・役割について理解促進を図ることを目的に、今年も有珠小学校の児童を対象にワークショップを開催しました。

当初、例年どおり伊達市北有珠の「治山の森」で屋外活動を予定していましたが、荒天が予想されたことから、今年是有珠小学校集会室での屋内開催となりました。

「有珠山について学ぼう」では、噴火の歴史や概要、災害復旧とその効果について、また、この日行けなかった有珠山「治山の森」に足を運ぶなどして「もっと親しんで欲しい…」と説明。

木工体験では、胆振総合振興局林務課及び森林室職員のサポートのもと、木を使ったコースターやバードコールなどの作製に、児童たちは苦心しながらも熱心に取り組んでいました。

参加した児童からは、「「治山の森」に行けなかったのは残念だけど、有珠山のこと、森林の大切さがよく分かった。」などという感想が聞かれました。

（胆振総合振興局産業振興部林務課）



有珠山について学ぼう



記念集合写真



木工体験（コースターやバードコールなどの作製）



アート作品